

事業番号	07 04 02	<b>事業改善シート（24年度実施事業分）</b>		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	<b>広域観光ルート造成事業</b>			担当課	部局	観光部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	観光振興課国際観光推進室	
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 2 国内外からの誘客・交流の促進		E-mail	go-nagano@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H14 ~	

**1 事業の概要**

目指す姿	広域的に連携し、観光資源を結び付けることにより、相互の魅力を補い、相乗的に高めた広域観光ルートを充実・強化し、長野県への観光・宿泊客の増加を図るとともに、効果的な共同広報事業の展開を目指す。					
現状	交通インフラの整備等により、旅行者の周遊の広域化・日帰り観光が増加している。 また、増加する外国人旅行者は、特に広域的に旅行をする傾向が強い。 そのため、複数県が連携し共同することで、旅行形態に近く、訴求力の高いPR事業を展開する必要がある。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 国や他県等と連携して広域的な観光ルートを造成するため、県が会員となっている協議会であるから。(協議会規約)			
事業内容	① 成果目標(H24)					
	○造成旅行商品購入者 600人					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績			
					H24 (当初)    (決算)    H25 (当初)	
	1. 広域観光ルート造成	負担金	・中部広域観光推進協議会、中央内陸県連合広域観光推進協議会への参画による広域観光ルートの策定・商品化 [負担先] 中部広域観光推進協議会(3,000) 中央内陸県連合広域観光推進協議会(1,000)		4,000    4,000    4,000	
			合計		4,000    4,000    4,000	
事業コスト	区分(単位:千円)					
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	4,300	4,000	4,000	4,000
		補正予算				
		合計(A)	4,300	4,000	4,000	4,000
	Aの財源	国庫支出金				
		県債				
		その他( )				
	一般財源	4,300	4,000	4,000	4,000	
	決算額(B)	4,000	4,000	4,000		
概算職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30		
概算人件費	2,495	2,477	2,477	2,477		
概算事業費(B(A)+C)	6,495	6,477	6,477	6,477		
目標に対する成果の状況	中部広域観光推進協議会では、中部地域を「昇龍道」として統一的な観光PRを展開し、認知度向上を図っている。中央内陸県連合広域観光推進協議会では、シンガポールを対象市場として継続的に取り組んできた結果、3県を通る旅行商品の造成につながっている。いずれも協議会の活動の継続により認知度は向上している。					

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
共同広告旅行商品購入者数	511人	600人	1,624人	達成	1,800人

**2 今後の事業の方向性**

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ○長野県周辺の国際空港や、北陸新幹線延伸後も見据えた高速交通網を活用しながら、引き続き広域的に連携し、相互の観光資源を結びつけることによって、広域観光ルートを充実・強化する。
---------------------	--